8月30日～9月5日　防災週間　医療従事者と行政職員のための講演会

対策で未来を守る



草加市・八潮市限定

考えよう、災害対策

過去の災害から学ぶ。
様々な医療従事者や
行政職員に
ご参加いただきたい
と思います。

災害医療

第5回 セミナー

～在宅酸素療法編～





災害対策の重要性を皆さんに伝えたい

2025 9.12（金）
17:30開場
18:00～19:00

〔会場〕
〒340－8560 草加市草加2－21－1
草加市立病院
心臓・脳血管センター5階

1. 災害時に発生する在宅酸素療法（HOT）難民
草加市立病院 災害対策室長 吉永敦史

2. フクダライフテックの災害対策とサービス体制
フクダライフテック関東株式会社　藤 行隆

3. HOTと呼吸ケアの基礎知識
草加市立病院 呼吸器疾患認定看護師 小室 圭子

基調講演　藤 行隆さん（フクダライフテック関東株式会社）

酸素事業所であるフクダライフテック株式会社は、災害発生後ただちに、自社の災害時業務支援システムである「フクダレスキューウェブ」を使用し、被災地区の療養者情報を抽出し、療養者の安否確認及び医療機器の動作状況の確認を行っています。確認した情報はフクダレスキューウェブへ集約し、療養者の状況確認が完了したのち、各医療機関へ速やかに専用報告書を用いて報告を行ったり、また酸素ボンベ他、在宅療養継続のための必要物資を供給し、療養者のサポートを行います。

基調講演　小室 圭子 さん（呼吸器疾患看護認定看護師）

呼吸器疾患看護認定看護師とは

呼吸器疾患のある患者さんやその家族のQOLを維持・向上するための看護を提供し、治療のサポートや重症化の防止などを行う認定看護師資格の一つです。

役割として、急性増悪期の患者さんの人工呼吸器管理を行ったり、病状の悪化防止に務めたりして、適切な看護ケアを提供すること、ほかの看護師に対して、日々の業務の中でケアの仕方や患者さんとの関わり方をレクチャーすること、師、薬剤師などの多職種と呼吸サポートチームを作り、コンサルテーションを行ったり、治療のサポートを行ったりすることなどがあります。